

いつも更新された最新のホームページを閲覧する為の設定について

■ **Internet Explorer** でホームページを閲覧される場合、次の設定を推奨致します。

1. Explorer のメニューの[ツール]—[インターネット オプション]を選択します。
2. 全般タブの中の[インターネット一時ファイル]の項目の[設定]ボタンを押します。
3. 4つの選択の中の「ページを表示するごとに確認する (E) 」を選択します。
4. 「OK」ボタンをクリックして閉じます。

さらに

1. Internet Explorer のメニューの[ツール]—[インターネット オプション]を選択します。
2. [詳細設定]タブを選択します。
3. [セキュリティ]の「ブラウザを閉じたとき、[Temporary Internet Files]フォルダを空にする」にチェックを入れます。
4. 「OK」ボタンをクリックして閉じます。

Web ブラウザの Internet Explorer には、インターネット一時ファイルというキャッシュ機能が備わっています。

これは、一度表示したサイトのデータをハードディスクへ保存しておき、次回そのサイトを表示した際にサーバーからデータをダウンロードせずハードディスクのキャッシュを使用し、より高速に表示するための機能です。

これは、ダイヤルアップや ISDN などの低速回線を使用していた以前は、サイトが表示されるのに何秒～何十秒と待つのが当たり前でした。インターネット一時ファイルは、その待ち時間を減らし素早く表示するために考えられた機能です。

現在では ADSL や FTTH (光ファイバー) が一般的に使用されており、これら高速回線の場合インターネット一時ファイルを使用しても実はサイトの表示速度に違いはほとんどありません。

また更新頻度の多いニュースサイトやブログを見る際に、インターネット一

時ファイルが表示されると情報が古いため、自分でページを更新しなければなりません。そこで、上記の様にインターネット一時ファイルの設定を変更し常に最新の情報を表示する様にできます。

また、インターネット一時ファイルを使用すると、サイトのキャッシュファイルがハードディスクへ溜まってゆきます。これらファイルが溜まらない様に、ブラウザを閉じるたび、インターネット一時ファイルを削除することが上記の設定で出来ます。

プラント技術者の会のホームページは月に1～2回程更新して、新しい情報をアップロードしていますので、ご覧下さる皆様には是非とも上記の設定変更をお願い申し上げます。

プラント技術者の会